

## 会 議 録

会議名	第1回松本地域公共交通協議会・第1回松本地域公共交通会議
日 時	令和4年6月29日（水） 15時から17時まで
場 所	松本市勤労者福祉センター 2-2会議室
次 第	<p>1 開 会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 会議事項</p> <p>(1) 松本地域公共交通協議会</p> <p>一括 【議案第1号】 令和3年度松本市地域公共交通協議会事業報告</p> <p>一括 【議案第2号】 令和3年度松本市地域公共交通協議会収支決算</p> <p>一括 【議案第3号】 令和4年度松本地域公共交通協議会事業計画（案）</p> <p>一括 【議案第4号】 令和4年度松本地域公共交通協議会収支予算（案）</p> <p>【議案第5号】 生活交通確保維持改善計画について</p> <p>【議案第6号】 地域間幹線系統別確保維持計画について</p> <p>【報告事項】 地域公共交通の利用状況について</p> <p>(2) 松本地域公共交通会議</p> <p>【議案第1号】 タウンスニーカー南コースの外部委託について</p> <p>【議案第2号】 朝日村営バス広丘線の変更について</p> <p>【報告事項】 まつもと公設民営バス事業の進捗と今後の進め方について</p> <p>4 その他</p> <p>5 閉 会</p>
資 料	<p>1 次第</p> <p>2 会議資料</p>

出席者 (敬称略)	【会長】	高瀬 達夫	(信州大学工学部)
	【副会長】	春日 孝介	(松本市町会連合会)
	【委員】	関口 広喜	(国土交通省関東地方整備局長野国道事務所) <リモート>
		玉巻 史成	(国土交通省北陸信越運輸局) <リモート>
		高澤 陽	(国土交通省北陸信越運輸局長野運輸支局) (代理：佐藤) <リモート>
		石坂 公明	(長野県企画振興部交通政策課) (代理：中川) <リモート>
		飯田 史晴	(松本地域振興局企画振興課)
		青柳 孝博	(松本建設事務所維持管理課) <リモート>
		山岸 久美子	(松本警察署交通第二課)
		赤廣 三郎	(松本商工会議所)
		園田 弘世	(東日本旅客鉄道株式会社長野支社)
		二條 宏昭	(アルピコ交通株式会社) (同行：藤本)
		伊藤 篤	(松本地区タクシー協議会) <リモート>
		大内 清彦	(アルピコ労働組合松本電気鉄道支部)
		荻原 健司	(松本地区ハイタク労働組合会議)
		草深 邦子	(松本市民生委員・児童委員協議会)
		高木 守	(松本市PTA連合会)
		藤沢 洋史	(山形村) (代理：山本)
		清沢 さおり	(朝日村)
		田原 茂	(松本市)
	(欠席者3名)		
	【事務局】	松本市 交通部 公共交通課	

## 1 松本地域公共交通協議会

## (1) 協議事項

ア 議案第1号 令和3年度松本市地域公共交通協議会事業報告  
議案第2号 令和3年度松本市地域公共交通協議会収支決算 ] 一括

- 事務局：資料に基づき説明
- 委員：事業報告内「停留所環境整備」について、乗降口案内シールを貼付したとあるが、安全は確保されているのか。
- 事務局：乗降場所は今回貼付した乗降口案内シールの場所だが、バス待ちは以前の停留所。松本建設事務所に確認済み。
- 委員：警察の見解はどうか。
- 委員：バスの停車位置が横断歩道にかかる等の理由で危険と判断されていると思われるが、バスの停車位置が変更になっているのであれば問題ない。

イ 議案第3号 令和4年度松本地域公共交通協議会事業計画（案）  
議案第4号 令和4年度松本地域公共交通協議会収支予算（案） ] 一括

- 事務局：資料に基づき説明
- 委員：事業計画内の利用促進事業について、新しい取組み等は考えていないのか。
- 事務局：事務局でも新しい利用促進事業を考えたいと思うが、委員の皆さんもよい案があればご意見をいただきたい。
- 委員：過去には様々な取組みを行っていたが、近年は前年同様の内容となっているので、ぜひ新しい取組みを考えてほしい。

ウ 議案第5号 生活交通確保維持改善計画について

- 事務局：資料に基づき説明  
<質問、意見がなく了承>

エ 議案第6号 地域間幹線系統別確保維持計画について

- 事務局：資料に基づき説明
- アルピコ：資料に基づき説明
- 委員：コロナによる利用者の推移を教えてほしい。毎回現状維持を目標としているが、維持させるためにはなにかしら検討が必要なのは。
- 事務局：実績等確認しながら目標を高くもって進めていきたい。

## (2) 報告事項

地域公共交通の利用状況について

- 事務局：資料に基づき説明  
<質問、意見がなく了承>

## 2 松本地域公共交通会議

## (1) 協議事項

ア 議案第1号 タウンスニーカー南コースの外部委託について

- 事務局：資料に基づき説明
- アルピコ：資料に基づき説明

○ 委員：申請路線図について、路線の変更はなしでよいか。

○ 事務局：路線の変更はない。

イ 議案第2号 朝日村営バス広丘線の変更について

○ 事務局：資料に基づき説明

○ 朝日村：資料に基づき説明

<質問、意見がなく了承>

(2) 報告事項

まつもと公設民営バス事業の進捗と今後の進め方について

○ 事務局：資料に基づき説明

○ 委員：①ラストワンマイルの具体的な取組み内容やイメージを教えてください。

②キャッシュレスについて今後の予定を教えてください。

○ 事務局：①地域の実情に合わせて、主要な公共交通を補完するような交通手段（少量輸送サービス）

②実証実験の延長を予定している。

○ 委員：①福祉100円パスについて、利用者は日中の通院などに利用しており重要な取組み。今後についても負担割合等詳細を運行会社と念入りに打合せを行ってほしい。

②キャッシュレス決済について、一般路線バスにおいてもICカードは使えないのかという声がある。今後引続き検討をお願いしたい。

○ 事務局：①負担割合等、高齢福祉課と交通部も含め検討をしていきたい。

②検討した上で進めていきたい。

○ 委員：キャッシュレス決済について、開始1か月目に利用率3パーセントとのことだったが、その後どのような状況か。

○ 事務局：本日詳細なデータは持っていないため、後日報告する。

○ 委員：キャッシュレスについては、月ごとにデータをまとめており、現状利用率は増加している。なお、4月時点で約2.6パーセント、5月時点で約2.9パーセント、6月24日時点で約3.1から2パーセント程度

○ 委員：TicketQRはそもそもインバウンド向け（中国観光客）。キャッシュレス化の方向性として地域住民のためというのは違和感がある。何を主眼に置いているのか。今後のインバウンドにも主眼を置くのであれば、外国語対応等も早めにしていく必要がある。

○ 委員：実証実験として、来年度中にタウンズニーカー以外の路線にキャッシュレスを拡充していく予定あり。また、TicketQRについては、VISAタッチでの決済等、インバウンドに向けた研究も進めている段階

以上